

2025年6月13日
日揮ユニバーサル株式会社

当社におけるセキュリティインシデントの発生について(第2報)

2024年12月27日に公表しました「当社におけるセキュリティインシデントの発生について」のとおり、当社の一部サーバー内の電子データにて暗号化被害が発生していることおよび漏えいの可能性があることについてご報告させていただきました。

これまで外部セキュリティ専門会社の協力のもと、被害状況の確認を含めて調査を進めてまいりました。今般、調査が完了いたしましたので、経緯と対応の状況、および調査により判明した内容をご報告申し上げます。

お取引先様をはじめとする関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

1. 経緯と対応の状況

2024年12月22日(日本時間)にシステム障害が発生し、調査の結果、当社で管理する一部のサーバーがランサムウェアに感染していることを確認しました。感染が確認されたシステム環境は外部とのネットワークを切断しており、被害拡大を防ぐための対応を実施しております。

なお、ネットワークやシステムの復旧にあたっては、被害を受けた環境は再利用せず、新しく環境を構築する方針とし、おおむね復旧が完了しており、業務につきましても通常通り継続しております。

2. 暗号化被害の原因

外部セキュリティ専門会社の調査結果から、当社のインターネットとの接続口から当社環境へ侵入されたことが判明しております。当社では事態を重く受け止め、再発を防止すべく上記専門会社による助言を受けながらさらなる対策を講じてまいります。

3. 外部への情報漏えいについて

外部セキュリティ専門会社の調査結果から、外部への情報漏えいが発生していたことが判明しております。漏えいしたデータにはお取引に関連する情報や個人情報(*)などが含まれておりました。なお、現時点までにおいて個人情報を悪用した不正利用等の被害が発生した事実は確認されておりませんが、念のため、不審なメール等には十分ご注意ください。

*漏えい等が発生し、又は発生したおそれがある個人データの項目：

氏名、会社名、会社メールアドレス等

なお、個人情報保護委員会に対して、本内容は報告しております。

4. 公表の経緯について

12月27日に当社ホームページにてご案内を差し上げてから、その後今回の公表に至るまで時間を要したことを深くお詫び申し上げます。不確定な情報の公開はいたずらに混乱を招く可能性があるため、お客様へのご迷惑を最小限に食い止める対応準備を整えてからの告知が不可欠であると判断し、事実の公表には外部セキュリティ専門会社の調査結果を待ってから行うことにいたしました。

今回の調査結果のご報告に至るまでお時間をいただきましたこと、重ねてお詫び申し上げます。

5. 再発防止策について

当社は今回の事態を厳粛に受け止め、調査結果を踏まえてシステムのセキュリティ対策および情報セキュリティ管理体制の強化を行い、再発防止を図ってまいります。

6. 本公表に対するお問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

管理本部 総務・法務部

cr@n-u.co.jp

TEL:03-5436-8486

関係者の皆様には多大なるご迷惑をおかけすることとなり、改めて深くお詫び申し上げます。今後とも誠実に対応し、再発防止に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以 上